



須留が峰

令和5年度
No.2

HPアドレス <http://yabuboard.ed.jp/yabu-jhs/>



令和5年4月17日発行



173の心を合わせて

10日(月)、春の陽のやわらかな広がりを感じる中、令和5年度の入学式を挙行了しました。4年ぶりに在校生も出席し、学校を挙げて58名の新入生を迎えられたことをとてもうれしく思います。今回、本校として、これは何年ぶりになるのかわかりませんが、吹奏楽部の演奏に合わせて新入生の入退場を行いました。これがまた、すこぶるかっこよかった。吹奏楽部の皆さん、春休みも一生懸命に練習を積み重ねてきたくれたことに感謝します。ありがとう！

1年生から3年生までの全学年173名が揃った先週の5日間。お子様の新年度1学期のスタートはいかがでしょうか。2年生、3年生もクラス替えがあり、どの学年も新しい環境でのスタートです。高まる気持ちと同時に、いさかかの不安もあって当然だと思います。全教職員が、生徒一人一人に対して誠実・丁寧をモットーに、楽しくも時に毅然と日々かわわりを深めているところです。

< 令和5年度 養父中学校 教職員組織 >

校長		A L T	
教頭		校務員	
学校主幹		スクールカウンセラー	
養護教諭		スクールソーシャルワーカー	
栄養教諭		スクールサポートスタッフ	

第1学年	学年代表		英語	
	1-1担任		数学	
	1-2担任		理科	
	学年所属		社会	
	学年所属		通級指導	
第2学年	学年代表		保健体育、家庭	
	2-1担任	本校の職員を紹介しています。		
	2-2担任			
	学年所属			
学年所属		技術		
第3学年	学年代表		音楽	
	3-1担任		社会	
	3-2担任		数学	
	3-3担任		英語	
	学年所属		国語、家庭	
	学年所属		理科	
けやき学級	1年・2年		英語	
くすのき学級	3年		数学	



<校門の新看板>



<新入生の登校>



<1年1組 ○○先生と>



<1年2組 ○○先生と>



<緊張感のある新入生>



<入学式会場>



<整然と並ぶ新入生と在校生>



<吹奏楽部の演奏>



<歓迎のことば>
○○ ○君



<誓いのことば>
○○ ○君



<新入生 退場>

校訓「自立 協同 創造」 校是「生きるとは分かちあうこと」

養父校区小中一貫教育目標

「ふるさとを愛し、自ら学び、未来を切り拓く児童生徒の育成」

養父中学校 学校教育目標

「しなやかな強さをもち、協働的・創造的に活動する生徒の育成」

本年度、すべての教育活動のベクトルを上記の目標に向け、生徒ともに創意工夫しながら活動を展開していきます。入学式の式辞の中で、新入生と在校生に対して気持ちの持ち方について下記のように話しました。1年間、次の3つを大切にしながら、本校での様々な活動を通じて大きく伸びていってほしいと願っています。

ひとつめのお願いは、「自分を粗末にしない」ということです。そのためにも、「どうせ」とか「意味ない」とか、「そんなことしたって」といった、自分自身やまわりの力をマイナスにするような言葉は使わず、運動や食事、睡眠など正しい生活に心がけながら、明るく、元気に、前向きに自分の心を磨き、体を鍛え、自分自身を大切に大切に育てていってほしいと思います。

ふたつめのお願いは、「しなやかな強さをもってほしい」ということです。これから皆さんの前には、様々なことが待ちかまえています。楽しいこともあるでしょう。みんなで喜びを分かちあうこともあるでしょう。一方で、初めてのことや苦手なこと、しんどいこともやらなくてはいけない場面があります。そんなとき、自分で自分を励まし、チャレンジしていく、そして少々のことでは決してへこたれない、まるで竹やグラスファイバー、カーボンのようなしなりのある強さを身につけてほしいと思っています。先生方もしっかりと皆さんを支えます。みんなで心通わせ、助け合いながら、様々なことを乗り切っていくしましょう。

三つめのお願いは、「しっかりと声が出せる、動きのよい生徒になってほしい」ということです。「しっかりと声が出せる、動きのよい生徒」って、どんな生徒でしょう。それはこの「すべては声から」という言葉と、この「時を守り、場を清め、礼を正す」という言葉をいつも心に留めて行動できる生徒です。これらの言葉は各教室にも貼ってあります。この二つの言葉を胸に、自分にとっても、みんなにとっても心地のよい、さわやかで活動的な生徒になってくれることを大いに期待しています。

「To Be a Good School」(良い学校をつくろう) 養父中ブランディング計画 始動